



3月18日の卒業式まで、あと1か月程となり、15名の6年生が立派に卒業を迎えられるよう、学校では諸準備や練習が始まりました。心配されたインフルエンザは、現在のところあまり拡大せず、卒業式まで無事全員元気に登校してくれればと願っています。立春を過ぎたとはいえ、連日寒い日が続いていますが、子どもたちは朝から元気に外に飛び出し、縄跳びなど、めあてに向かってよく練習に励んでいます。特に今年は、低学年の子どもたちがよくがんばり持久跳びで5分6分、中には10分跳べる子も現れました。また2月3日は来入見の一日入学がありました。学校探検やゲーム等で在校生と交流し、すっかり学校にも慣れた様子で、入学式が楽しみです。来入見は現在13名で、そのうち5名は小規模特認校制度による学区外からの入学になります。これからも、大宮南小の特色やよさを生かしつつ、さらに魅力ある学校となるよう取り組んでいきたいと思っておりますので、保護者・地域の皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

朝会「音楽って素晴らしい」古川則子先生 2/5



今回の朝会は小学校から楽器に親しんでいる3年担任の古川先生から、楽器を始めたきっかけや楽器の紹介、楽器の面白さや難しさ、楽器演奏など、音楽に関するお話をいただきました。小学生からフルートを習い、バイオリンは大学の友だちから誘われて始め、学生時代は寸暇を惜しんで練習したそうです。子どもたちははじめて聞く生演奏にじっと聞き入り楽器を演奏する楽しさが十分に伝わりました。【子どもたちの感想】○わたしも好きなものを見つけて上手になりたい。音楽がやりたくなった。○なめらかな音色できれいでした。はじめてフルートなどがきけてよかった。○先生の知らないこと(楽器が上手)が知れてよかった。○わたしも好きなことを古川先生のようにがんばりたい。

話そう集会(教頭先生) 2/12



「世界の果ての通学路」という映画で、毎日数時間かけて通学する小学生が紹介されましたがなぜそこまでして彼らは学校へ行こうとするのか、話そう集会でみんなで考えてみました。立派な大人になるため・大人になって困らないように・いろいろなことが知りたいから・友だちと会うため・将来人の役に立ちたいから・勉強して夢を叶えるため・・・苦労して学んでいる人たちを知ることで、学ぶ目的を改めて考えさせるよい機会になったようです。

根本正雄先生の体育実技指導

1/26 体育指導



で著名な根本先生から、体育の実技指導についての講話をお聞きし、また5・6年生の器械運動で模範授業を見せていただきました。

前転が上手く回れない子や、開脚前転で足が開かない子など、その子に応じた指導で、わずか1時間の授業でみんなしっかりできてしまう指導は本当にびっくり。どの子にも運動が好きになってもらいたいという熱い思いが伝わり、たいへん勉強になる研修でした。

めあてを持ってがんばる子どもたち

子どもたちに



具体的な目標を決め努力させたいと願い、今年は学年関係なく縄跳びの級や時間の記録を掲示しました。そのせいか、低学年の子も本当によく

努力し次々と記録を更新しました。一部持久跳びの記録を紹介します。12分6年長さん、11分6年出井くん、10分2年中家くん 9分1年梶田くん、5年田村暢裕くん、この後は1・2年生のみ紹介 6分山岸さん、5分昆さん須田くん大橋さん・・・低学年の子たちもこんなにめあてを持ってがんばっています。

2/5は漢字検定を行いました。1～3年生の下学



の子たちも大人も含め33名が挑戦しました。問題集を買って勉強した子どもも多く目標に向かって努力する姿は素晴らしいと思いました

「ネットトラブルと対処方法」講座



2/12は、5・6年生対象に、栃木市市民生活課職員よりネットトラブルに関する講話を、また2/10は、6年生対象に椎名教務主任が「インターネット

情報発信で気を付けなければならないこと」を職員参観授業として行いました。毎年栃木市P連からは、「携帯電話を小中学生には持たせないようにしましょう」というアピール文により子どもたちのネットトラブルへの注意喚起がされていますが、ある全国1000人以上を対象に行った本年度調査によると、高校生の9割、中学生の6割以上がスマホを所持しているとのこと。そしてスマホのSNS【ソーシャル・ネットワーク・サービス】が実際様々な犯罪やいじめ等の温床となっているのにも関わらず私たち大人が

その知識活用に付いていけず、適切な指導や管理ができていないことは大きな課題であると考えます。今回は、これらの講習や関連書籍から「子どもとスマホ」についてまとめてみましたので、ぜひ参考にさせていただけたらと思います。

1 なぜ子どもたちはスマホに高い関心を示すのか ティーンは人とつながりたい、人に認められたい・褒められたいという欲求が強いが、日常生活ではなかなか充足できない。スマホのLINE等ではそれが叶うが、返事が遅かったり返事がない(既読スルーという)と、自分の事を嫌っているのではと心配になる。そして時には攻撃的となる。**2 なぜ大人の**

ようにセルフコントロールできないのか まだコミュニケーション力が未熟で、自分本位で考えがち。日常生活が学校と家庭の往復であることが多く、人との関わりや経験が少なく世界が狭い。きちんとした体系的な指導が学校でも家庭でも不十分。大人がLINEなどのSNSの知識経験不足。**3 なぜLINE依存・ネット中毒にまでなってしまうのか** LINEの

特性として、メールのように文を作るのではなく、短文でのやり取りが多く、長時間の使用になりがち。(例：今起きたおはよ 何してる・・・)やり取りに疲れても抜けるのが困難。みんなやっているから仲間はずれになりたくない。その一例としてこんな書き込みがあります。【クラスラインに入っていないの?と聞かれ驚いた。わたしは仲間はずれにされているのかな。そう思うと泣きたくなった。】【一度招待でLINEグループに入ったが、取り消したい。でも招待を取り消すと相手に分かり怒らせてしまうかも。】疲れて止めたいと思っても、子ども同士では抜けにくい現状があるようです。

講師の先生からは、ネットトラブルはモラルの問題ではなく、ルールの問題だというお話を聞きました。特に家庭におけるルール作りは大切で、守なければ取り上げる位の覚悟が必要だと思います。どんなに便利な道具でも使う目的を誤れば凶器にもなります。ルール作りで参考になる「ネットトラブルを防ぐ7つの方法」をご紹介します。【資料より】

(1) ネットの書き込みを、簡単に信じてはいけません。うそを発信する人はたくさんいます。(2) あなたに「何歳?どこに住んでいるの?」と聞いてきても絶対に相手にしてはいけません。個人情報やネットに書き込んではいけません。

(3) ネットいじめは、いつ自分がされるか、またはしてしまうか分かりません。「つながらない自分」も大切です。(4) 「会いたい」と言ってくる人はほぼ全員悪い人だと思ってください。(5) 詐欺に気を付けましょう。ネット詐欺の被害は年間2258億円もあります。(6) 「ネット依存症」にならないために、現実の世界で友だちやよい体験をたくさん作ってください。(7) 健康に過ごすためには体を動かしてゆっくり眠ることが必要です。更に講話ではこんなお話も聞きました。

Q 個人情報が写っていない写真ならアップしてもOK? スマホの写真等にはいつ、どこで(GPS付きなら)の情報が付いています。**Q 次の中でインターネットに載せていけないものは? 悪口 マンガ 卒業写真 テスト問題**

全部いけない。**Q ゲーム機でSNSはできるの?** オンラインゲーム機ならネット接続できます。**Q ゲームのレーテ**

ィングって何? ゲームソフトはABCDZと年齢制限があり、Aは無制限ですが、Bは12歳以上、C~Zは小学生不可です。**Q 通販の偽サイトを見破るには?** 通常ネットのアドレスはhttp:~で始まり、通販のSSLで暗号化されたものは、https:~と、Sが付くそうです。

ネット社会は、子どもたちには避けて通れないものだと思いますが、私たち大人もしっかりと学び、子どもたちが怖いネットトラブルに遭わないように、しっかりと見守っていかなければならないと思いました。*資料等から転記した内容は意見等も含むので、参考程度にしてください。

INFORMATION

祝 栃木市小中ハンドボール大会 優勝! 2/13【土】14【日】栃木市運動公園体育館で開催された大会で、男子は4-5と接戦の末の念願の優勝(11チーム出場)、女子は第3位(13チーム出場)と立派な成績を収めることができました。指導者の皆様、そして応援のご家族・地域の皆様には大変お世話になりました。

・3年社会科資料として火鉢・たらい(神田誠司さんより)、火鉢(昆暁史さんより)の寄贈をいただきました。ありがとうございました。
3/9(水)10~11時頃部分日食があります。みんなで観察しましょう。